

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

特許第6039642号  
(P6039642)

(45) 発行日 平成28年12月7日(2016.12.7)

(24) 登録日 平成28年11月11日(2016.11.11)

(51) Int. Cl.			F I		
<b>G06F</b>	<b>3/0481</b>	<b>(2013.01)</b>	G06F	3/0481	170
<b>G06F</b>	<b>3/0482</b>	<b>(2013.01)</b>	G06F	3/0482	
<b>G06F</b>	<b>3/0484</b>	<b>(2013.01)</b>	G06F	3/0484	120
<b>G06F</b>	<b>13/00</b>	<b>(2006.01)</b>	G06F	13/00	

請求項の数 12 (全 13 頁)

(21) 出願番号	特願2014-262201 (P2014-262201)	(73) 特許権者	512333537
(22) 出願日	平成26年12月25日(2014.12.25)		鴻富錦精密工業(武漢)有限公司
(65) 公開番号	特開2015-138551 (P2015-138551A)		中華人民共和國武漢東湖新技術開發區光谷 二路1号富士康科技園
(43) 公開日	平成27年7月30日(2015.7.30)	(73) 特許権者	500080546
審査請求日	平成26年12月25日(2014.12.25)		鴻海精密工業股▲ふん▼有限公司
(31) 優先権主張番号	201410034658.4		台湾新北市土城區中山路66號
(32) 優先日	平成26年1月25日(2014.1.25)	(74) 代理人	100108453
(33) 優先権主張国	中国(CN)		弁理士 村山 靖彦
		(74) 代理人	100064908
			弁理士 志賀 正武
		(74) 代理人	100089037
			弁理士 渡邊 隆
		(74) 代理人	100110364
			弁理士 実広 信哉

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 記録確立システム及び記録確立方法

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1つの操作インターフェイスを備えるグラフィカルユーザーインターフェイスを表示する表示装置と、

入力操作を受信する入力装置と、

プロセッサと、

を備えてなる記録確立システムであって、

前記プロセッサは、表示駆動ユニットと、入力検知ユニットと、モデル確立ユニットと、を備え、前記表示駆動ユニットは、前記操作インターフェイスにおいて少なくとも1つの第一種類記録を表示し、前記第一種類記録は第一内容を備え、前記入力検知ユニットは、前記操作インターフェイスで行われる少なくとも1つの入力操作を検知し、前記モデル確立ユニットは、前記入力操作に基づいて、前記少なくとも1つの第一種類記録の選択された第一内容を1つの第二種類記録の第二内容に転換し、且つ前記第一種類記録のユーザー表示を、前記第二種類記録のユーザー表示に転換し、

前記プロセッサは、事項処理ユニットを更に備え、前記入力検知ユニットは、前記第二種類記録を第二種類記録の中のユーザー表示と対応するユーザーに発信するかどうかを判断し、及び他の関連ユーザーのユーザー表示を増加するかどうかを判断し、前記関連ユーザーのユーザー表示を増加する場合、前記モデル確立ユニットは、前記関連ユーザーのユーザー表示を前記第二種類記録のユーザー表示内に増加し、前記事項処理ユニットは、増加された前記関連ユーザーのユーザー表示がサーバにあるユーザー表示表に記憶されてい

るかどうかを判断し、前記増加された関連ユーザーのユーザー表示が前記ユーザー表示表に記憶されていない場合、前記事項処理ユニットは、前記増加された関連ユーザーのユーザー表示と対応する通信方式によって、前記第二種類記録を前記増加された関連ユーザーに発信することを特徴とする記録確立システム。

【請求項 2】

発信する場合、前記事項処理ユニットは、前記第二種類記録をその中にあるユーザー表示と対応するユーザーに発信することを特徴とする請求項 1 に記載の記録確立システム。

【請求項 3】

前記増加された関連ユーザーのユーザー表示が電話番号である場合、前記事項処理ユニットは、ショートメールによって、前記第二種類記録を前記増加された関連ユーザーに発信し、前記増加された関連ユーザーのユーザー表示がメールアドレスである場合、前記事項処理ユニットは、電子メールによって、前記第二種類記録を前記増加された関連ユーザーに発信することを特徴とする請求項 1 に記載の記録確立システム。

10

【請求項 4】

前記入力検知ユニットは、前記第二種類記録に前記第二種類記録と関連する関連情報を増加するかどうかを判断し、前記関連情報を前記第二種類記録に増加する場合、前記モデル確立ユニットは、前記関連情報を前記第二種類記録に増加することを特徴とする請求項 2 に記載の記録確立システム。

【請求項 5】

前記入力検知ユニットは、前記関連情報を更新するかどうかを判断し、

20

更新する場合、前記事項処理ユニットは、前記関連情報に基づいて前記第二種類記録が周期的に実行されるかどうかを判断し、

前記第二種類記録が周期的に実行される場合、前記事項処理ユニットは、表示駆動ユニットを介して、前記第二種類記録又は前記第二種類記録の今回の実行時間を更新するかをユーザーに質問し、

前記第二種類記録を更新する場合、前記事項処理ユニットは、サーバを介して前記第二種類記録に関する全ての要請されたユーザーに、前記第二種類記録が更新されたと通知し、

前記第二種類記録の今回の実行時間を更新する場合、前記事項処理ユニットは、サーバを介して前記第二種類記録に関する全ての要請されたユーザーに、前記第二種類記録の今回の実行時間が更新されたと通知し、

30

前記入力検知ユニットは、前記関連情報を削除するかどうかを判断し、

削除する場合、前記事項処理ユニットは、前記関連情報に基づいて前記第二種類記録が周期的に実行されるかどうかを判断し、

前記第二種類記録が周期的に実行される場合、前記事項処理ユニットは、前記表示駆動ユニットを介して、前記第二種類記録又は前記第二種類記録の今回の実行時間を削除するかをユーザーに質問し、

前記第二種類記録を削除する場合、前記事項処理ユニットは、サーバを介して前記第二種類記録に関する全ての要請されたユーザーに、前記第二種類記録が削除されたと通知し、

40

前記第二種類記録の今回の実行時間を削除する場合、前記事項処理ユニットは、サーバを介して前記第二種類記録に関する全ての要請されたユーザーに、前記第二種類記録の今回の実行時間が削除されたと通知することを特徴とする請求項 4 に記載の記録確立システム。

【請求項 6】

前記事項処理ユニットは、前記第二種類記録の受信状態をフィードバックする事項フィードバックユニットを更に備え、前記表示駆動ユニットは、前記第二種類記録の受信状態のフィードバック情報を表示することを特徴とする請求項 2 から 5 の何れか一項に記載の記録確立システム。

【請求項 7】

50

前記モデル確立ユニットは、前記ユーザー表示表に基づいて、前記第一種類記録の第一内容がユーザー表示を備えるかどうかを判断し、前記第一種類記録の第一内容がユーザー表示を備える場合、前記第一種類記録が前記第二種類記録に転換される時、前記モデル確立ユニットは、前記第一種類記録の第一内容に含まれるユーザー表示を前記第二種類記録のユーザー表示に転換することを特徴とする請求項 1 から 5 の何れか一項に記載の記録確立システム。

【請求項 8】

入力装置を介して、少なくとも 1 つの第一種類記録を選択するステップと、  
前記第一種類記録が第二種類記録に転換するかどうかを判断するステップと、  
前記第一種類記録が前記第二種類記録に転換する時、前記第一種類記録の第一内容を前記第二種類記録の第二内容に転換し、前記第一種類記録のユーザー表示を前記第二種類記録のユーザー表示に転換するステップと、  
前記第二種類記録を前記第二種類記録の中のユーザー表示と対応するユーザーに発信するかどうかを判断し、及び関連ユーザーのユーザー表示を増加するかどうかを判断するステップと、

前記関連ユーザーのユーザー表示を増加する場合、前記関連ユーザーのユーザー表示を前記第二種類記録のユーザー表示内に増加するステップと、

前記増加された関連ユーザーのユーザー表示がサーバにあるユーザー表示表に記憶されているかどうかを判断するステップと、

前記増加された関連ユーザーのユーザー表示が前記ユーザー表示表に記憶されていない場合、前記増加された関連ユーザーのユーザー表示と対応する通信方式によって、前記第二種類記録を前記増加された関連ユーザーに発信するステップと、を備えることを特徴とする記録確立方法。

【請求項 9】

発信する場合、前記第二種類記録をその中にあるユーザー表示と対応するユーザーの装置に発信するステップと、を更に備えることを特徴とする請求項 8 に記載の記録確立方法。

【請求項 10】

前記増加された関連ユーザーのユーザー表示が電話番号である場合、ショートメールによって、前記第二種類記録を増加された関連ユーザーに発信するステップと、

前記増加された関連ユーザーのユーザー表示がメールアドレスである場合、事項処理ユニットは、電子メールによって、前記第二種類記録を増加された関連ユーザーに発信するステップと、を更に備えることを特徴とする請求項 8 に記載の記録確立方法。

【請求項 11】

関連情報を、第二種類記録に増加するかどうかを判断するステップと、

前記関連情報を、前記第二種類記録に増加する場合、前記関連情報を、前記第二種類記録に増加するステップと、を更に備えることを特徴とする請求項 8 に記載の記録確立方法。

【請求項 12】

要請されたユーザーが前記第二種類記録を受信すると、前記第二種類記録の受信状態をフィードバックするステップと、

前記第二種類記録の受信状態を表示するステップと、を更に備えることを特徴とする請求項 9 から 11 の何れか一項に記載の記録確立方法。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、記録確立システム及び記録確立方法に関するものである。

【背景技術】

【0002】

従来の技術において、スマートフォンやタブレット等の電子装置には、T o D o やメモ

10

20

30

40

50

などを含む様々な応用機能が搭載されている。しかし、現在、スマートフォンやタブレットなどの電子装置に記録したい場合、ユーザーは手入力しなければならないため、時間が掛かる。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0003】

本発明の目的は、前記問題を解決し、簡単に記録を確立できる記録確立システム及び記録確立方法を提供することである。

【課題を解決するための手段】

【0004】

上記目的を達成するために、本発明に係る記録確立システムは、少なく1つの操作インターフェイスを備えるグラフィカルユーザーインターフェイスを表示する表示装置と、入力操作を受信する入力装置と、プロセッサと、を備え、プロセッサは、表示駆動ユニットと、入力検知ユニットと、モデル確立ユニットと、を備え、表示駆動ユニットは、操作インターフェイスにおいて少なくとも1つの第一種類記録を表示し、第一種類記録は第一内容を備え、入力検知ユニットは、操作インターフェイスで行われる少なくとも1つの入力操作を検知し、モデル確立ユニットは、入力操作に基づいて、少なくとも1つの第一種類記録の選択された第一内容を1つの第二種類記録の第二内容に転換する。

【発明の効果】

【0005】

本発明に係る記録確立システムは、第一種類記録を第二種類記録に直接転換するので、第二種類記録を手入力する必要がなく、時間を節約できる。

【図面の簡単な説明】

【0006】

【図1】本発明の実施形態に係る記録確立システムのブロック図である。

【図2】図1に示す記録確立システムが複数の装置に应用されることを示す図である。

【図3】図2に示すサーバのブロック図である。

【図4】図1に示すプロセッサのブロック図である。

【図5】図1に示す記録確立システムが、スマート装置に应用される状態を示す図であって、第一操作インターフェイスを示す図である。

【図6】図1に示す記録確立システムが、スマート装置に应用される状態を示す図であって、第二操作インターフェイスを示す図である。

【図7】図1に示す記録確立システムが、スマート装置に应用される状態を示す図であって、第三操作インターフェイスを示す図である。

【図8】本発明の実施形態に係る記録確立方法のフローチャートである。

【図9】本発明の実施形態に係る記録確立方法のステップ6の具体的なフローチャートである。

【図10】本発明の実施形態に係る記録確立方法のステップ8の具体的なフローチャートである。

【発明を実施するための形態】

【0007】

図1に示したように、本発明の実施形態に係る記録確立システムは、スマート装置60内で実行され、グラフィカルユーザーインターフェイス(GUI)を表示する表示装置20と、ユーザーの入力操作を受信する入力装置30と、異なる種類の記録を記憶する記憶装置40と、表示装置20、入力装置30及び記憶装置40に接続されているプロセッサ10と、を備える。

【0008】

図2及び図3に示したように、スマート装置60は、サーバ906を介して他のスマート装置に接続される。例えば、第一装置907は、サーバ906を介して第二装置908及び第三装置909と通信する。サーバ906は、処理モジュール900及び記憶モジュ

10

20

30

40

50

ール903を備える。記憶モジュール903は、ユーザー表示表905を備え、ユーザー表示表905には、複数のユーザー表示が記憶される。処理モジュール900は、制御ユニット901を備える。制御ユニット901は、第一装置907、第二装置908又は第三装置909から送信されるデータを受信し、該データを対応する他の装置に送信する。

【0009】

図4～図7に示したように、プロセッサ10は、表示駆動ユニット100と、入力検知ユニット102と、モデル確立ユニット104と、事項処理ユニット106と、事項フィードバックユニット103と、を備える。

【0010】

表示装置20に表示されるGUIは、第一操作インターフェイス600、第二操作インターフェイス601、第三操作インターフェイス609を含む複数の操作インターフェイスを備える。表示駆動ユニット100は、第一操作インターフェイス600、第二操作インターフェイス601及び第三操作インターフェイス609を表示するよう表示装置20を駆動する。本実施形態において、第一操作インターフェイス600は、チャット応用プログラムのインターフェイスであり、第二操作インターフェイス601は、スケジュール応用プログラムのインターフェイスであり、第三操作インターフェイス609は、ノート応用プログラムのインターフェイスである。

【0011】

第一操作インターフェイス600は、第一記録602及び第二記録604を含む複数の第一種類記録を表示する。本実施形態において、各第一種類記録は、第一内容及びユーザー表示を備える。例えば、第一記録602は、第一内容606及びユーザー表示608を備える。第二操作インターフェイス601は、1つの第二種類記録を表示する。第二種類記録は、第二内容（例えば、図6に示す第二操作インターフェイス601の情報注釈区819内に表示される内容）及び複数のユーザー表示（例えば、図6に示す第二操作インターフェイス601のユーザー要請区806内に表示される各ユーザー表示）を備える。本実施形態において、第二種類記録は、他のユーザーと共有することができる。第二種類記録は、関連情報、例えば場所、リマインド時間等を含んでもよい。第三操作インターフェイス609は、1つの第三種類記録を表示する。第三種類記録は、文字、図等のフォーマットの内容により構成される。第三種類記録の第三内容は、複数のユーザー表示を備える。

【0012】

第一種類記録又は第三種類記録が第二種類記録に転換されると、第一種類記録の第一内容又は第三種類記録の第三内容は、第二種類記録の第二内容に転換される。第一種類記録のユーザー表示又は第三種類記録のユーザー表示は、第二種類記録のユーザー表示に転換される。第二種類記録が第一種類記録又は第三種類記録に転換されると、第二種類記録の第二内容は、第一種類記録の第一内容又は第三種類記録の第三内容に転換される。第一種類記録が第三種類記録に転換されると、第一種類記録の第一内容は、第三種類記録の第三内容に転換される。第三種類記録が第一種類記録に転換されると、第三種類記録の第三内容は、第一種類記録の第一内容に転換される。他の実施形態において、第二種類記録に関連する情報は、第一種類記録の第一内容又は第三種類記録の第三内容に転換することが可能である。

【0013】

具体的には、第一種類記録を第二種類記録に転換する時、ユーザーは、入力装置30を介して、表示装置20の第一操作インターフェイス600内に表示された第一記録602及び第二記録604を選択する。この際、入力検知ユニット102は、ユーザーの入力操作を検知し、表示駆動ユニット100は、第一操作インターフェイス600内において、ナビゲーション区710を表示する。ナビゲーション区710には、複数のショートカットアイコンが表示される。本実施形態において、ナビゲーション区710には、電話ショートカットアイコン700、ショートメールショートカットアイコン702、チャット応用アイコン704、予定項目確立アイコン706及びノート確立アイコン708を備える

10

20

30

40

50

。各アイコンは、1つの応用プログラムと対応しており、アイコンが選択されると、対応する応用プログラムが実行される。

【0014】

予定項目確立アイコン706が選択された場合、ユーザーが新しい予定項目を確立したいことを意味する。モデル確立ユニット104は、選択された第一記録602及び第二記録604の第一内容を第二種類記録の第二内容に転換し、選択された第一記録602及び第二記録604のユーザー表示を第二種類記録のユーザー表示に転換する。例えば、第一記録602の第一内容が「We arrived at the coffee shop together with John Doe.」であって、ユーザー表示が「Anna Larson」であり、第二記録604の第一内容が「Have a nice day!」であって、ユーザー表示が「Jane Coker」である場合、モデル確立ユニット104は、「We arrived at the coffee shop together with John Doe. Have a nice day!」を第二種類記録の第二内容に転換し、「Anna Larson」及び「Jane Coker」を第二種類記録のユーザー表示に転換する。その後、表示駆動ユニット100は、第二種類記録の第二内容及びユーザー表示を、第二操作インターフェイス601内の対応する位置に表示させる。例えば、第二種類記録の第二内容を情報注釈区819内に表示させ、ユーザー表示をユーザー要請区806内に表示させる。これにより、ユーザーは、第一種類記録と関連する予定項目を確立する時、手で予定項目の内容を入力する必要はない。

10

20

【0015】

他の実施形態において、第一種類記録の第一内容が第二種類記録の第二内容に転換された時、モデル確立ユニット104は、サーバ906内に記憶されているユーザー表示表905に基づいて第一内容を認識し、第一内容がユーザー表示(例えば、John Doe)を備えているかどうかを判断する。第一種類記録が第二種類記録に転換された時、第一内容に含まれているユーザー表示は、第二種類記録のユーザー表示に転換される。

【0016】

第一記録602及び第二記録604が選択された後、ノート確立アイコン708が選択された場合、ユーザーがノートを確立したいことを意味する。モデル確立ユニット104は、第一記録602及び第二記録604の第一内容を第三種類記録の第三内容に転換する。この時、第三種類記録の第三内容は、例えば、「We arrived at the coffee shop together with John Doe. Have a nice day!」である。表示駆動ユニット100は、第三種類記録の第三内容を第三操作インターフェイス609に表示する。本実施形態において、モデル確立ユニット104は、サーバ906内に記憶されているユーザー表示表905に基づいて第三内容を識別し、第三内容がユーザー表示(例えば、John Doe)を含むかどうかを判断する。これにより、第三種類記録が第二種類記録に転換される時、第三内容に含まれているユーザー表示は、第二種類記録のユーザー表示とされる。

30

【0017】

本実施形態において、第二操作インターフェイス601は、関連情報を増加するための複数の関連区、例えば、タイトル区800、実行時間区802、リマインド設置区804、タイプ設置区811、重複設置区815、プライベート設置区817及び位置情報区807を備える。モデル確立ユニット104は、タイトル区800を介して、第二種類記録のタイトルを増加する。これにより、要請されたユーザーは異なるタイトルの第二種類記録を認識できる。モデル確立ユニット104は、実行時間区802を介して、第二種類記録の時間情報を設置する。情報注釈区819は、モデル確立ユニット104が増加した第二種類記録の第二内容を表示する。ユーザー要請区806は、モデル確立ユニット104が確立した第二種類記録のユーザー表示、つまり第二種類記録に関して要請されたユーザーを表示する。モデル確立ユニット104は、タイプ設置区811を介して、第二種類記録のタブ、例えば、人事、仕事、会議等を増加する。モデル確立ユニット104は、ブラ

40

50

イベント設置区 817 を介して、第二種類記録の閲覧権限、例えば、本人のみ閲覧可能又は公開閲覧という権限を設置する。本人のみ閲覧可能な場合、該第二種類記録は、要請されたユーザーのみ閲覧できる。公開閲覧である場合、第二種類記録を発信するユーザーの友人らも閲覧できる。これにより、要請されていないユーザーでも、予定事項を知ることができる。モデル確立ユニット 104 は、位置情報区 807 を介して、第二種類記録が含む場所情報を増加できる。

【0018】

モデル確立ユニット 104 は、重複設置区 815 を介して、第二種類記録が周期的に実行される周期時間を設置する。第二種類記録は、日、週、月又は年という様々な周期で繰り返して実行されることが可能である。例えば、重複時間が毎週火曜日及び金曜日に設置されている場合、第二種類記録は毎週火曜日及び金曜日に実行される。これにより、第二種類記録を周期的に実行したい場合、ユーザーは、第二種類記録を何回も増加する必要はない。

10

【0019】

モデル確立ユニット 104 は、リマインド設置区 804 を介して、第二種類記録のリマインド時間等のリマインド情報を増加する。

【0020】

また、モデル確立ユニット 104 は、ユーザー要請区 806 を介して、第二種類記録に関して要請したい他のユーザーを増加できる。具体的には、ユーザー要請区 806 内に、増加したいユーザーのユーザー表示(第二種類記録のユーザー表示に転換できないユーザー表示)、具体的には、サーバ 906 内に記憶されているユーザー表示表 905 内にあるユーザー表示又はサーバ 906 内に記憶されていないユーザー表示(例えば、既に要請されているユーザーの電話番号、メールアドレス等)を増加できる。

20

【0021】

入力検知ユニット 102 が、第二操作インターフェイス 601 内の確認キー 808 がタッチされたとき検知した時、第一種類記録は既に第二種類記録に転換されていることを意味する。この時、入力検知ユニット 102 は、要請されたユーザーの装置に第二種類記録が発信されるかどうかを判断する。第二種類記録が発信される必要がある場合、事項処理ユニット 106 は、設置完了した第二種類記録(選択された記録内容及び設置されたリマインド時間情報、場所及びリマインド音声情報等を含む)を、要請されたユーザー(選択且つ記録されたユーザー及びユーザー要請区 806 を介して増加された他のユーザー)の装置に発信する。例えば、第二種類記録は、第一装置 907 及びサーバ 906 を介して、第二装置 908 及び第三装置 909 に発信される。即ち、第一装置 907 内で確立された第二種類記録は、サーバ 906 を介して、サーバ 906 に接続されている他の装置に発信される。

30

【0022】

本実施形態において、ユーザー要請区 806 を介して増加されたユーザーに対して、事項処理ユニット 106 は、増加されたユーザーのユーザー表示がサーバ 906 内に記憶されたかどうかを判断する。増加されたユーザーのユーザー表示が、サーバ 906 のユーザー表示表 905 内に記憶されていない場合、事項処理ユニット 106 は、増加されたユーザー表示と対応する通信方式、例えば、ショートメール又は電子メールによって、第二種類記録を増加されたユーザーの装置に発信する。ユーザー表示が電話番号である場合、ショートメールによって第二種類記録を増加されたユーザーの装置に発信する。ユーザー表示がメールアドレスである場合、電子メールによって第二種類記録を増加されたユーザーの装置に発信する。他の実施形態において、予定事項がショートメール又は電子メールによって要請されたユーザーに発信された後、増加されたユーザーは、リンクアドレスを受信し、該リンクアドレスをクリックすれば、第二種類記録の第二内容及び他の情報を受信できる。

40

【0023】

事項フィールドバックユニット 103 は、第二種類記録を受信した後、第二種類記録の状

50

態情報をフィードバックする。

【0024】

本実施形態において、サーバ906の制御ユニット901は、第二種類記録のフィードバック状態を監視する。本実施形態において、制御ユニット901は、第二種類記録の状態情報をフィードバックしないよう設置される。第二種類記録を受信した時、要請されたユーザーは、事項フィードバックユニット103を介して第二種類記録の状態情報をフィードバックする可能性があるが、第二種類記録を受信しなくともフィードバックする可能性もある。要請されたユーザーがフィードバックする場合、サーバ906は、要請されたユーザーのフィードバック情報を、第二種類記録に関する要請された全てのユーザーに更新する。例えば、要請されたユーザーの一人が、第二種類記録を受信しない（例えば、会議要請を拒否する）とフィードバックすると、サーバは、該ユーザーが第二種類記録を受信しないというフィードバック情報を、第二種類記録に関する全ての要請されたユーザーに通知する。これにより、要請された全てのユーザーは、第二種類記録のフィードバック状態をチェックできる。表示駆動ユニット100は、第二種類記録のフィードバック状態、例えば、三人がフィードバックし、二人がフィードバックせず、三人が受信しないとフィードバックするということを表示する。

10

【0025】

事項処理ユニット106は、第二種類記録を削除する予定があるかどうかを監視し、また、第二種類記録を削除する予定がある場合、事項処理ユニット106は、第二種類記録が、周期的に実行される記録であるかどうかを判断する。第二種類記録が周期的に実行される記録である場合、事項処理ユニット106は、表示駆動ユニット100を介して、第二種類記録又は第二種類記録の今回の実行時間(例えば、今週の火曜日)を削除するかをユーザーに質問する。第二種類記録を削除すると選択された場合、事項処理ユニット106は、サーバ906を介して、「該記録は削除された」と全ての要請されたユーザーに通知する。第二種類記録の今回の実行時間を削除すると選択されると、事項処理ユニット106は、サーバ906を介して、「該記録の今回の実行時間は削除された」と全ての要請されたユーザーに通知する。

20

【0026】

事項処理ユニット106は、予定事項を更新する予定があるかどうかを監視し、また、第二種類記録を更新する予定がある場合、事項処理ユニット106は、第二種類記録が、周期的に実行される記録であるかどうかを判断する。第二種類記録が周期的に実行される記録である場合、事項処理ユニット106は、表示駆動ユニット100を介して、第二種類記録を更新(第二種類記録の実行時間を、毎週火曜日及び金曜日から、毎週木曜日及び水曜日に変更する)又は第二種類記録の今回の実行時間を更新する(例えば、該記録の今回の実行時間を、今週火曜日から今週水曜日に更新する)かをユーザーに質問する。第二種類記録を更新すると選択された場合、事項処理ユニット106は、サーバ906を介して、「該記録は更新された」と全ての要請されたユーザーに通知する。第二種類記録の今回の実行時間を更新すると選択された場合、事項処理ユニット106は、サーバ906を介して、「該記録の今回の実行時間は更新された」と全ての要請されたユーザーに通知する。

30

40

【0027】

本実施形態において、第二種類記録の削除及び更新は、第二種類記録を確立したユーザーのみが実行できる。

【0028】

図8に示したのは、本発明の実施形態に係る記録確立方法のフローチャートであって、以下のステップを備える。

【0029】

ステップS1において、ユーザーは、入力装置30を介して、少なくとも1つの第一種類記録を選択する。

【0030】

50



ステップS 2において、入力検知ユニット102は、第一種類記録が第二種類記録に又は第三種類記録に転換されるかどうかを検知する。第一種類記録を第二種類記録に転換すると選択された場合、ステップS 4に進む。第一種類記録を第三種類記録に転換すると選択された場合、ステップS 3に進む。

【0031】

ステップS 3において、モデル確立ユニット104は、第一種類記録の第一内容を第三種類記録の第三内容に転換する。

【0032】

ステップS 4において、モデル確立ユニット104は、第一種類記録の第一内容を第二種類記録の第二内容に転換すると共に、第一種類記録のユーザー表示を第二種類記録のユーザー表示に転換する。

10

【0033】

ステップS 5において、入力検知ユニット102は、第二種類記録に関連情報が增加されるかどうかを検知する。関連情報が增加された場合、ステップS 6に進み、関連情報が增加されていない場合、ステップS 7に進む。

【0034】

ステップS 6において、モデル確立モジュール104は、第二種類記録に関連情報を増加した後、ステップS 7に進む。

【0035】

ステップS 7において、入力検知ユニット102は、第二種類記録が要請されたユーザーに発信されるかどうかを判断する。第二種類記録を発信すると選択された場合、ステップS 8に進み、第二種類記録を発信しないと選択された場合、ステップS 10に進む。

20

【0036】

ステップS 8において、事項処理ユニット106は、第二種類記録を、要請されたユーザーの装置に発信してS 9に進む。

【0037】

ステップS 9において、事項処理ユニット106は、第二種類記録のフィードバック状態を確認し、表示駆動ユニット100を介して該フィードバック状態を表示する。

【0038】

ステップS 10において、モデル確立モジュール104は、第二種類記録を、記憶装置40内に記憶する。

30

【0039】

図9に示したように、ステップS 6は、以下のステップを備える。

【0040】

ステップS 60において、モデル確立モジュール104は、第二種類記録が要請したい他のユーザーのユーザー表示を増加する。

【0041】

ステップS 62において、モデル確立モジュール104は、第二種類記録のリマインド時間を設置する。

【0042】

40

ステップS 64において、モデル確立モジュール104は、第二種類記録の場所情報を設置する。

【0043】

図9に示したように、ステップS 8は、以下のステップを備える。

【0044】

ステップS 80において、事項処理ユニット106は、要請されたユーザーのユーザー表示が、サーバ906のユーザー表示表905内に記憶されたかどうかを判断する。要請されたユーザーのユーザー表示が、サーバ906のユーザー表示表905内に記憶された場合、ステップS 82に進み、要請されたユーザーのユーザー表示がサーバ906のユーザー表示表905内に記憶されない場合、ステップS 84に進む。

50

## 【 0 0 4 5 】

ステップ S 8 2 において、事項処理ユニット 1 0 6 は、第二種類記録を、要請されたユーザーの装置に発送する。

## 【 0 0 4 6 】

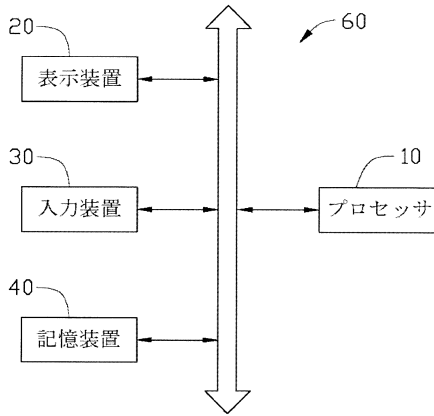
ステップ S 8 4 において、事項処理ユニット 1 0 6 は、第二種類記録を、ショートメール又は電子メールによって要請されたユーザーの装置に発信する。

## 【符号の説明】

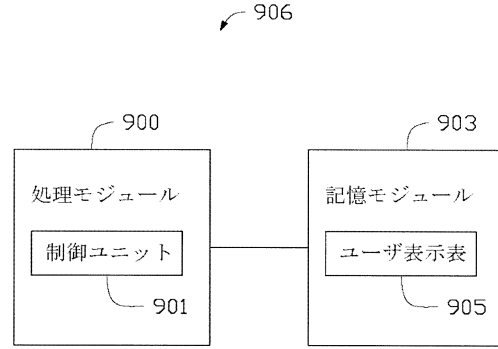
## 【 0 0 4 7 】

1 0	プロセッサ	
1 0 0	表示駆動ユニット	10
1 0 2	入力検知ユニット	
1 0 3	事項フィードバックユニット	
1 0 4	モデル確立ユニット	
1 0 6	事項処理ユニット	
2 0	表示装置	
3 0	入力装置	
4 0	記憶装置	
6 0	スマート装置	
6 0 0	第一操作インターフェイス	
6 0 1	第二操作インターフェイス	20
6 0 2	第一記録	
6 0 4	第二記録	
6 0 6	第一内容	
6 0 8	ユーザー表示	
6 0 9	第三操作インターフェイス	
7 0 0	電話ショートカットアイコン	
7 0 2	ショートメールショートカットアイコン	
7 0 4	チャット応用アイコン	
7 0 6	予定項目確立アイコン	
7 0 8	ノート確立アイコン	30
7 1 0	ナビゲーション区	
8 0 0	タイトル区	
8 0 2	実行時間区	
8 0 4	リマインド設置区	
8 0 6	ユーザー要請区	
8 0 7	位置情報区	
8 0 8	確認キー	
8 1 1	タイプ設置区	
8 1 5	重複設置区	
8 1 7	プライベート設置区	40
8 1 9	情報注釈区	
9 0 0	処理モジュール	
9 0 1	制御ユニット	
9 0 3	記憶モジュール	
9 0 5	ユーザー表示表	
9 0 6	サーバ	
9 0 7	第一装置	
9 0 8	第二装置	
9 0 9	第三装置	

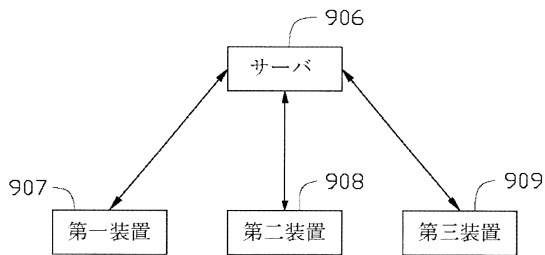
【図1】



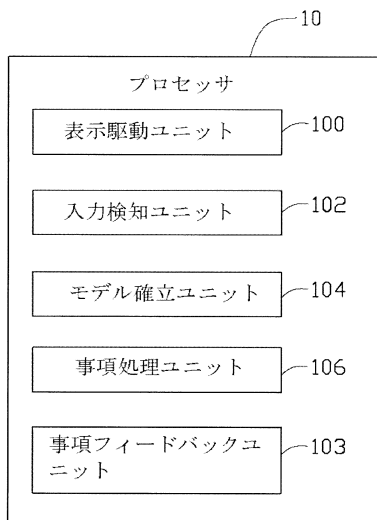
【図3】



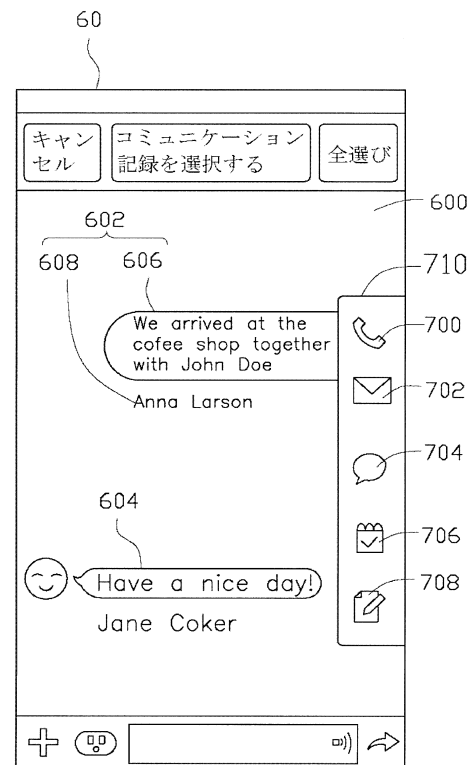
【図2】



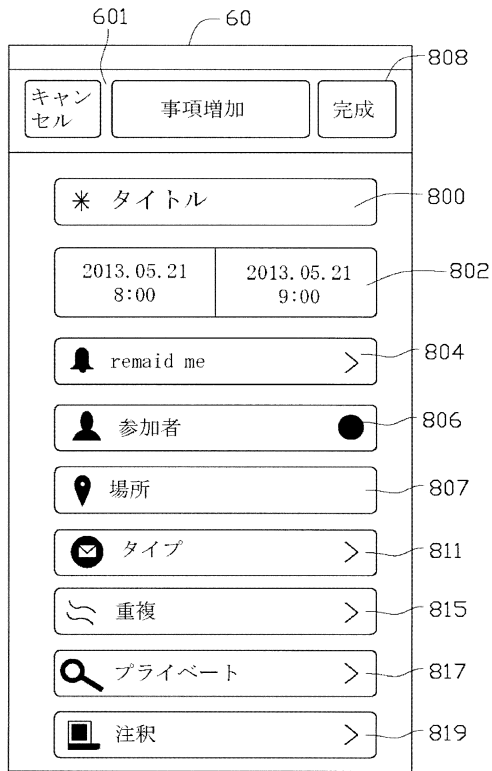
【図4】



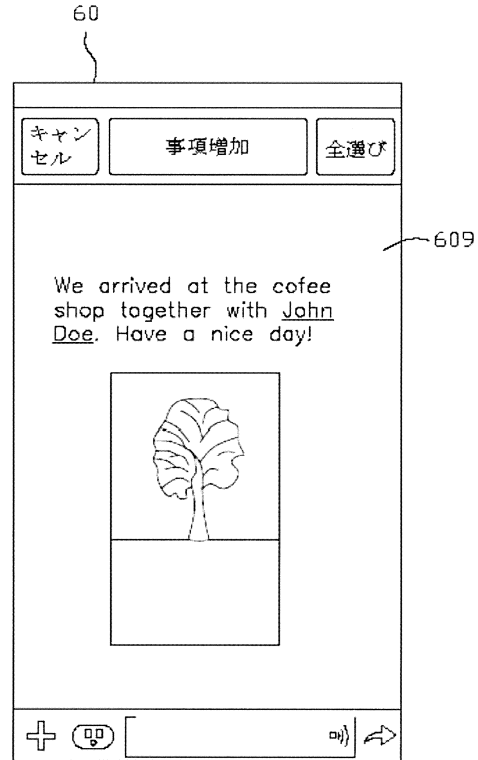
【図5】



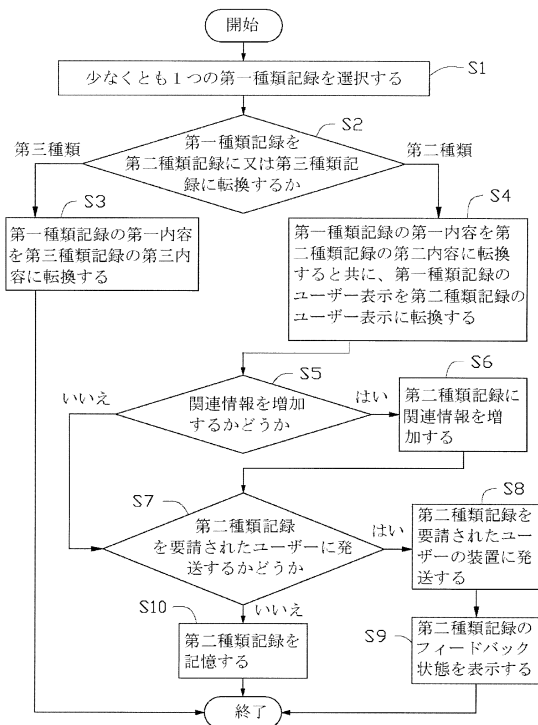
【図6】



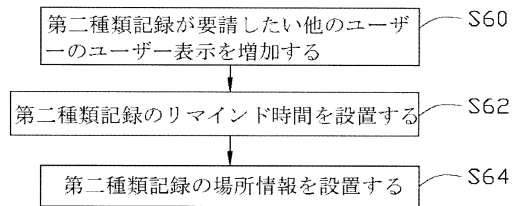
【図7】



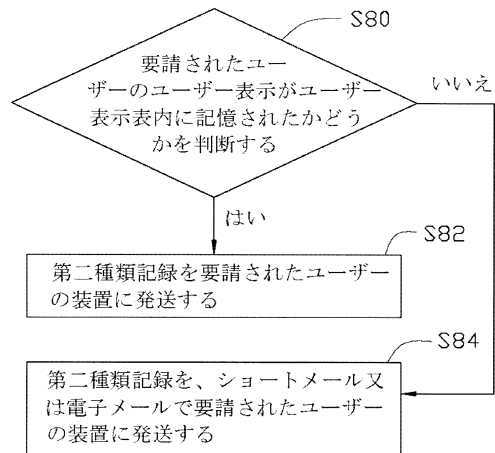
【図8】



【図9】



【図10】



---

フロントページの続き

(72)発明者 龍 長風

台湾新北市土城区中山路66号

(72)発明者 梁 俊

中華人民共和国湖北省武漢市東湖新技術開發区光谷二路特一号

審査官 白石 圭吾

(56)参考文献 特開2005-108117(JP,A)

特表2003-533076(JP,A)

特開2003-241879(JP,A)

(58)調査した分野(Int.Cl., DB名)

G06F 3/048

G06F 13/00